

住みたい 住み続けたいまち 海老名

令和8年5月1日号

No.1324

2026

5 / 1

広
報

えびな

ここではみんなが“顔なじみ”



海老名市
住みたい 住み続けたいまち

自治会ってなんだろう？



自治会は、「住み続けたいまち」を実現するために、そこに住む人たちが親睦を深め合いながら協力し、暮らしに身近な活動に主体的に取り組む団体です。

課題解決でつながる

市と自治会はパートナー地域での困りごとや暮らし中の気付きなどの相談を自治会で整理し、「架け橋」となって市に届けています。市も自治会から届いた貴重な意見をもとにさまざまな対策を考えています。



安全・安心でつながる

みんなで作る安全と安心な地域「いざ」を支えるチームづくりとして自主防災組織を形成し、年に1回、市と自治会が協働で避難所運営訓練を開催しています。地域内で見守りの輪を広げる防犯パトロールも行い、不測の事態でも「いつもの顔と一緒に安心」と思える環境づくりをしています。



5つのつながり

1

5

4

3

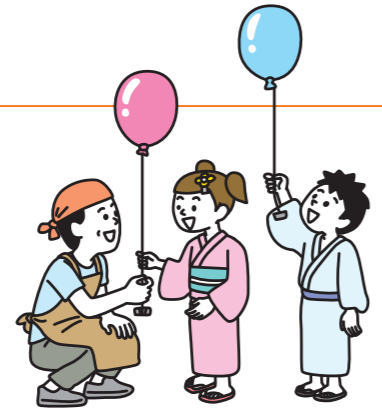
まちづくりでつながる

住み心地のいい環境をつくろう
美化清掃や草刈り、公園清掃など、快適な生活ができるための環境づくりに取り組んでいます。



楽しさでつながる

イベントで楽しい交流を
地域の祭りや「敬老のつどい」、清掃活動などさまざまなイベントを開催しています。交流を通じて「顔なじみ」になり、やさしい見守りを実現しています。



情報共有でつながる

暮らしに必要な情報を共有
閲覧板で情報共有を行っています。デジタル閲覧板を活用している自治会もあります。住む人たちに必要な情報を掲載する掲示板の維持管理を行いながら、地域の「いま」を共有できる環境を整えています。



地域でつながる安心感
宇佐さん親子

たまたま近くの公園に遊びに来た時にラジオ体操をやっていて、「良かったら来てね」と声をかけていただき、参加するようになりました。そこで普段は関わりができない世代の方とも知り合い、仲良くなりました。初めはよちよち歩きだった子どももしっかり歩くようになり、声をかけてくれた方にとっても懐いています。今はこの子の成長をみんなで見守ってくれています。



もし自治会がなくなったら？

- 懸念1 行政との連携の難化**
現状 住民の意見を取りまとめ、市に要望を届ける「架け橋」の役割を担っています。例えば、道路の整備や街灯の設置などの要望を市に届けることが、個別でするよりもスムーズになります。
- 懸念2 防災対応能力の低下**
現状 災害時の避難誘導や被害状況の把握、防災訓練などを市と連携して実施しています。
- 懸念3 地域の情報共有の停滞**
現状 必要な情報を住民間で共有する役割をしています。情報伝達が効率的に行われることで、不測の事態にも即座に対応できる情報網を築いています。
- 懸念4 イベントや交流活動の減少**
現状 住民間のつながりやコミュニティの活気につなげるために、地域の祭りやイベント、交流会などを主催しています。
- 懸念5 ごみ出しや環境整備の混乱**
現状 地域のごみ出しルールの周知やごみ拾いなどの環境美化活動を行っています。

1年を通してさまざまなイベントを開催しています。地域によって特色があるのもおもしろいですよ。ぜひ、加入してくださいね！

自治会活動 主な年間イベント

開催月	イベント
1月	どんど焼き
5月	ふれあいパトロール 防災訓練
6月	公園清掃
7月	夏祭り ラジオ体操
8月	納涼盆踊り
9月	避難所運営訓練 敬老の集い
10月	秋祭り 自主防災訓練
11月	野菜収穫体験会
12月	クリスマス会 餅つき大会

※各自治会により実施内容や開催時期が異なります。



海老名市自治会
連絡協議会会長
森田博明さん

お祭り

地域の伝統や文化を大切にしながら、住民同士の交流も深まる場です。子どもから大人まで一体となり、地域のにぎわいを創出しています。



防犯パトロール

安心して暮らせるように見守り活動や声かけをして、地域の安全を守っています。



公園清掃

公園を快適に利用できるように、定期的に清掃活動を行っています。



ラジオ体操

気軽に参加できることから、地域によっては健康づくりと交流を深める場として欠かせない時間になっています。



上今泉第二児童公園のラジオ体操に参加した皆さん

自治会の活動って どんな感じ？



心の通い合うま
ちづくりを目指す
自治会の年間の活
動を紹介します。

**自治会加入促進と自治会活動推進のための
条例を制定しました**

ことし4月1日に「海老名市みんなの自治会推進条例」を制定しました。市は、さまざまな支援で自治会をバックアップしていきます。

● 持続可能な自治会運営を推進
電子回覧板などDX化支援で自治会の負担を軽減

● 安全・安心で暮らしやすい地域社会を実現するための活動を支援
地域交流や防災物品の配備にかかる費用の一部を補助

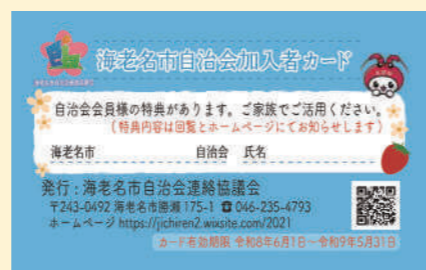


案内ページ

海老名市自治会加入者カードを配布

対象の飲食店へ加入者カードを持参すると、割り引きなどの優待があります。対象店舗の利用ごとにスタンプを1つ押印し、8つたためると海老名市自治会連絡協議会から粗品をプレゼント。

カードの協力店舗も募集しています。詳細は、同協議会事務局へお問い合わせください。



自治連
ホームページ

自治会

Q & A

私が
お答えします



海老名市自治会連絡協議会事務局長
斎藤浩一さん

Q 会費はいくらですか？

A 自治会によって違いはありますが、月に300円から400円くらいが多いです。

Q 自治会活動には必ず参加しなければいけないのでしょうか？

A 参加は任意です。自治会活動では地域の絆を深めることを目指しています。時間や負担の少ない参加の方法もありますので、自身のペースで参加してください。新しいつながりや地域での交流を楽しみながら、一緒に地域を支えていきましょう。

Q 加入方法は？

A 海老名市自治会連絡協議会ホームページから簡単に手続きができます。または、同協議会事務局へお問い合わせください。退会時は、各自治会長へ連絡してください。

Q 自分の地域がどこの自治会に該当するかが分かりません。

A 海老名市自治会連絡協議会（☎046・235・4793）へお問い合わせください。新パンフレットも全戸配布しています。ぜひ参考にしてください。

令和8年度 予算概要

未来へ躍進 つながるまち海老名

企画財政課

☎046(235)8453



まちづくり第2ステージが着実に進展し、相模鉄道海老名駅舎が完成することで、駅周辺のアクセシビリティが向上し、新たな人の流れと賑わいが生み出されます。市役所周辺地区では、中新田丸田地区土地区画整理事業や民間開発が進んでおり、将来を見据えた新しいまちができてまいります。このまちづくりが進み、海老名駅周辺と厚木駅周辺が一体的な市街地として形成されることで、まち全体の価値が高まり、さらなる魅力向上と活性化につながります。今年度の予算は、より豊かで魅力あるまちを目指しながら「未来へ躍進」するため、築いてきた「つながり」を大切に、まちづくりの着実な進展と生活基盤の充実に向けて「未来へ躍進、つながるまち海老名」として令和8年度予算を編成しました。

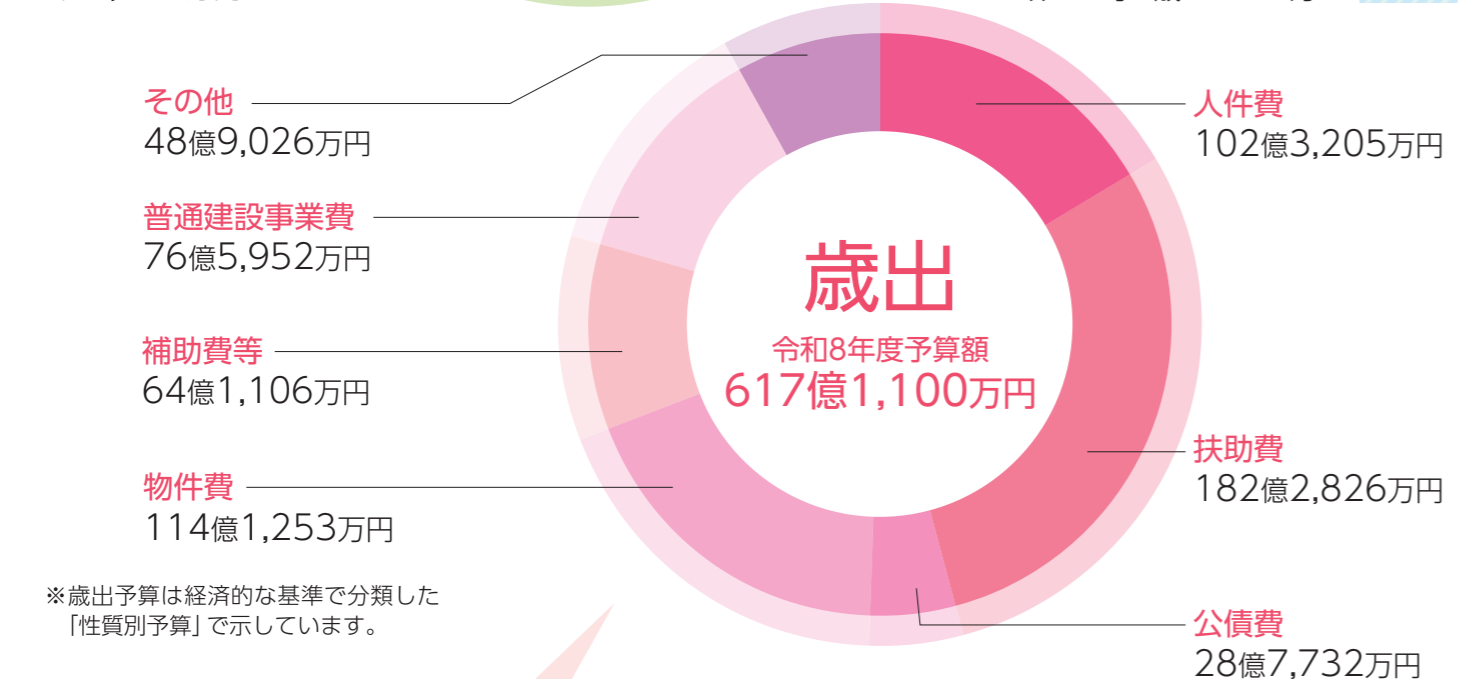
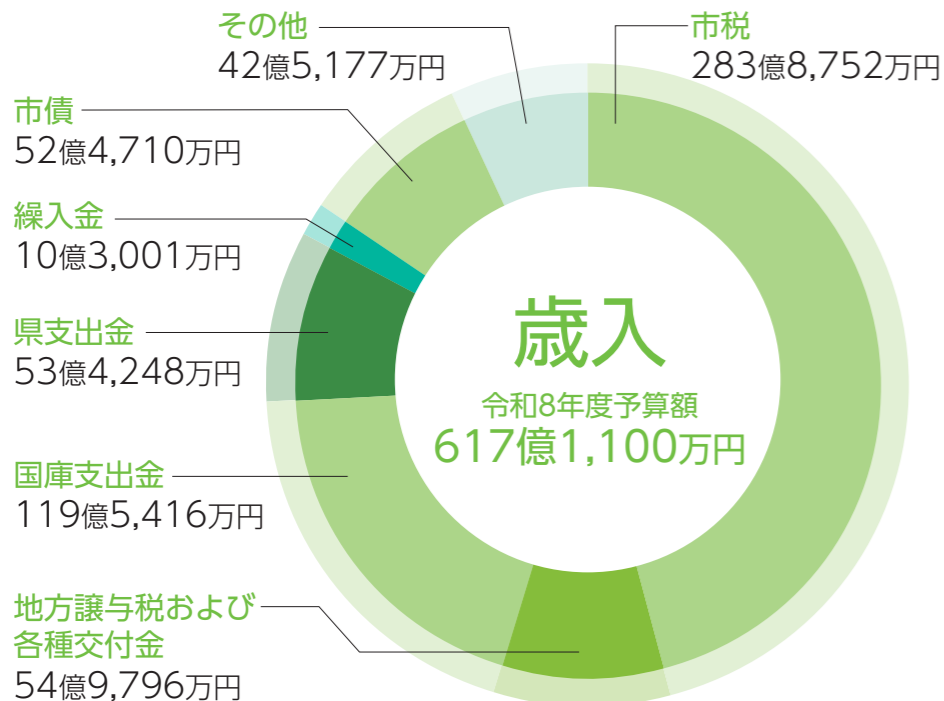
会計名	令和8年度当初予算額	対前年度伸率
一般会計	617億1,100万0,000円	4.0%
特別会計	262億5,849万7,000円	5.4%
国民健康保険事業	119億1,586万9,000円	2.2%
介護保険事業	112億7,327万3,000円	6.8%
後期高齢者医療事業	30億5,835万9,000円	13.2%
公共用地先行取得事業	1,099万6,000円	0.0%
企業会計	51億8,458万2,000円	6.6%
公共下水道事業	51億8,458万2,000円	6.6%
令和8年度予算総額	931億5,407万9,000円	4.5%

令和8年度予算額

一般会計に特別会計と企業会計を加えた予算総額は約931億5400万円です。5年連続で増加し過去最大となりました。

一般会計予算の内訳

一般会計予算額は前年度と比較し、23億8200万円、4.0%増の617億1100万円となりました。歳入は、個人市民税と固定資産税が前年度より増加し、市税全体としては、5年連続の増加となりました。歳出は、児童・生徒数の増加に対応するための今泉小学校・中学校の増築校舎整備により教育費が増加したほか、子育て支援施設型給付費やわかば会館の大規模改修工事により民生費が増加しました。

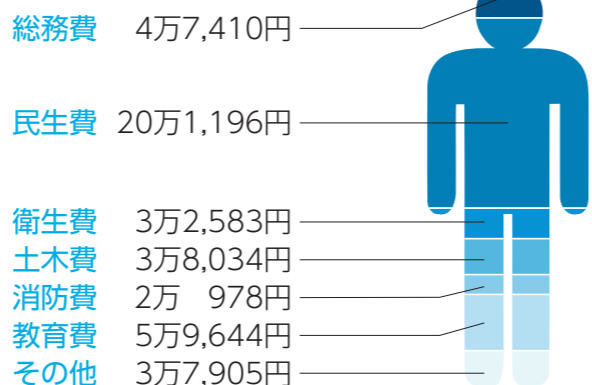


※歳出予算は経済的な基準で分類した「性質別予算」で示しています。

用語説明

- 人件費**…市長や市職員の給与・議員や会計年度任用職員の報酬など
- 扶助費**…障がい者や高齢者への支援・生活保護費など
- 公債費**…市の借金である市債の返済に充てる経費
- 物件費**…消耗品・業務委託料など
- 補助費等**…各種団体への補助金など
- 普通建設事業費**…道路などの整備や建物の建設に関する経費

1人当たり総額 43万7,750円



※住民基本台帳の令和8年1月1日時点の人口14万973人を基に算出

市民1人当たりの予算の使い道 (目的別経費)

令和8年度主要事業

実施予定の主要事業と予算は次のとおりです。

充実して暮らせるまち

自治会支援の充実 **新規**

4700万円

自治会の負担軽減と加入促進、活動の活性化を図るため、市から自治会への各種支援制度を拡充します。

(仮称)文化交流拠点施設の整備

1億900万円

市民が集い、楽しめる場として地域文化の発展と世代を超えた交流の核となる施設を目指し、整備します。



イメージ

豊かな学びを育むまち

今泉小学校・中学校の増築校舎の整備 **新規**

13億1500万円

海老名駅西口地区の人口増加により、教室数の不足が見込まれるため、増築校舎を整備します。



イメージ

教材費無償化及び野外活動・修学旅行への補助の拡充

2億2100万円

全児童・生徒を対象に教材費無償化と野外活動・修学旅行への補助を行い、保護者負担の軽減を図ります。

夏休み中の

小学校体育館の開放 **新規**

80万円

夏休み中の子どもが、空調の効いた屋内で安心して遊べる場を提供するため、北部・中部・南部の各地域で1校ずつの小学校体育館を試行的に開放します。

わかば会館の大規模改修 **新規**

1億5000万円

障がい児の増加に伴う福祉サービスのニーズに応えるため、わかば会館を「障がい児の拠点施設」として再編成し、大規模改修を実施します。



わかば会館

にぎわいがあり自然に優しいまち

新たなシンボルの選定 **新規**

100万円

自然の重要性への意識の醸成を図るため、市の木「ツゲ」、市の花「サツキ」に次ぐ、自然環境推進の象徴となる新たなシンボルを選定します。

多量排出事業所訪問指導の強化 **新規**

100万円

事業系ごみの減量化を推進するため、多量排出事業所に対する訪問指導に民間事業者の知見を活用します。

便利で快適に暮らせるまち

中新田丸田地区土地区画整理事業の推進

18億4000万円

土地区画整理組合が実施している事業の支援と併せて、地区内の近隣公園や主要道路などを整備します。



イメージ

住宅政策に係る支援制度の充実 **新規**

7300万円

民間賃貸住宅ストックを有効活用するため、改修費用や家賃低廉化などの補助を行い、住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給を促進します。定住促進や空き家発生の抑制を図るため、各種支援制度を継続します。



行政文書の電子化 **新規**

990万円

行政文書の電子化を進め、災害時にも速やかに業務を再開できる体制を整えるとともに、保管スペースやコストの削減を図ります。

新たな発見ができるまち

情報発信手法の充実 **新規**

40万円

オリジナル紙袋などを作成し、海老名の魅力を市内外へ効果的に発信します。より多くの人に情報が伝わるように、SNSなどを活用し、情報発信手法の充実を図ります。



オリジナル紙袋イメージ

安全で安心して暮らせるまち

市民(要配慮者)参加型の広域避難訓練の実施 **新規**

130万円

災害協定に基づき、要配慮者参加型の避難訓練を実施し、大規模災害時における要配慮者の広域避難体制の構築を図ります。



消防通信指令システム及び消防救急デジタル無線設備の更新

3億3000万円

三市消防指令センターを現状の3市(海老名市・座間市・綾瀬市)と大和市を加えた4市での共同運用とし、新しい消防通信指令システムと消防救急デジタル無線設備の運用を開始します。



令和8年度予算トピック

市制施行55周年記念事業

市制施行55周年を記念し、記念式典やえびな市民まつり花火5500発打ち上げ・歌舞伎舞踊公演・大相撲海老名場所・シニアカラオケ大会・健康麻雀大会・文化財グッズ作成など、さまざまな事業を行います。



なるほど！ 海老名のとりくみ

市の施策・事業を毎月紹介します

市民の皆さんに毎月1日号で分野や事業ごと12回に分けて市の魅力ある施策を紹介していきます。

第2回 安心の出産・育児(生まれた後)

市では安心して子育てができるようさまざまな子育て支援に取り組んでいます。

18歳まで医療費無料 国保医療課 ☎046(235)4823

中学生までだった子ども医療費助成の上限年齢を、令和5年9月診療分から、先進的な取り組みとして「満18歳に達した日以降最初の3月31日まで」に拡大。保険診療分が無料で所得制限はありません。

安心して子育てできる環境の整備 保育・幼稚園課 ☎046(235)4824

新規保育所の整備と誘致

待機児童対策として毎年新規保育所を整備しています。ことし4月に3園がオープンし、合計45園になりました。

公私連携型保育所

市が建てた園舎で民間事業者が運営する「公私連携型保育所」を昨年10月から市役所南側芝生広場でスタート。

来年4月にえびなこどもセンター敷地内に2園目を整備予定です。



えびなこどもセンター(建設予定地)

出生届提出でプレゼント

窓口サービス課 ☎046(235)4870
こども育成課 ☎046(235)7878

家族の幸せとお子さんの健やかな成長を願い、出生の届出時に「出生記念証」「おむつ」「チャックポケット付きクリアブック」を贈呈しています。出生記念証は届出時に本市に住民登録するお子さんが対象です。



今回は幼児期(相談支援)です。

市制施行55周年記念 「ゴーゴーシニアカラオケ大会」参加者募集

圏地域包括ケア推進課 ☎046(235)4951

市制施行55周年を記念したカラオケ大会です。歌うことが好きな人、口頃の練習の成果を披露したい人、大歓迎です。観覧もできます。

予選会

各会場の上位5人が本選に出場します。

会場下表のとおり
13時から

市内在住の60歳以上で、予選・本選の両日に参加できる方

定各会場30人

費無料

5月7日(木)から。ゆめクラブ会員は電話でゆめクラブ連合会事務局(☎046・235・0220)へ、一般の方はLINE「海老名市」



LINE「海老名市」

他応募多数の場合は抽選。申し込み時に希望の会場と歌唱曲を伝えてください。曲は機器の状況で変更する場合があります。総合福祉会館駐車場の利用は有料です

本選

11月8日(日) 13時~16時40分

会場	日にち
上今泉コミセン	7月11日(土)
柏ヶ谷コミセン	
総合福祉会館	
中新田コミセン	7月19日(日)
国分寺台文化センター	
本郷老人福祉センター 本郷荘	8月1日(土)



場文化会館小ホール
各会場上位5人

費無料

他予選通過者は本選に出場します。上位入賞者に賞品あり。駐車場の利用は有料です

市制施行55周年記念 50×50メッセージ 「パートナーに伝えたい 「ありがとう」」

市民相談課 ☎046(235)4568

パートナーへの感謝のメッセージを募集します。作品は、6月23日~29日の男女共同参画週間に合わせて展示します。ベストパートナー賞に選ばれた方には賞品をお渡しします。

市内在住・在勤の夫婦または夫婦関係にあるパートナー

内 パートナーへの感謝の言葉(1人1点、100文字以内)

申5月1日(金)から市ホームページで。応募用紙を郵送または直接市民相談課へも可。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。29日(金)締め切り(必着)
他18歳未満の場合は保護者の同意が必要



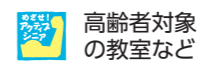
申し込みページ

パネル展示

期6月23日(火)~29日(月)(土/日除く。
初日は12時から、最終日は12時まで)

「広報えびな」の共通マークとルール

日時・日にち 開催期間 開催時間 開催場所
対象 定員 内容 講師 費用
持ち物 その他 任期 条件
主催 Eメール ホームページ
問い合わせ 申し込み 予約制
祝日・振替休日を除く 休み



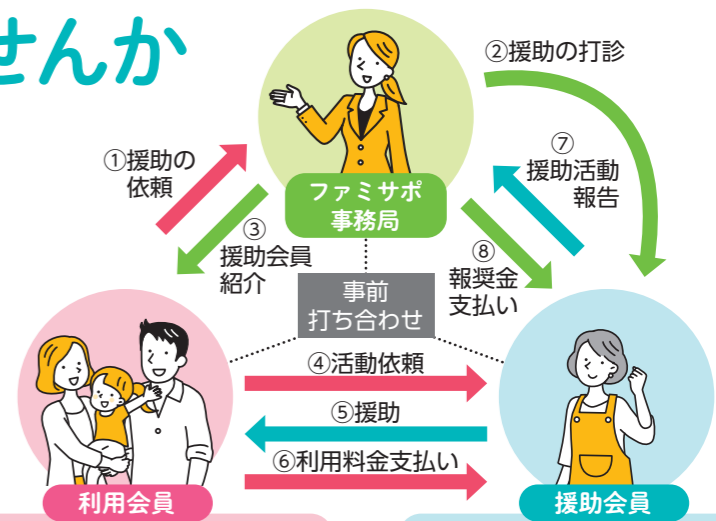
高齢者対象の教室など



えびな健康マイレージ対象

- 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492 海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
- 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月~金8時30分~17時15分」

ファミリー・サポート・センターの 援助会員になりませんか



図ファミリー・サポート・センター
(子育て相談課内) ☎046(235)8300

ファミリー・サポート・センター(=ファミサポ)は、育児の援助を受けたい人(利用会員)と育児の援助をしたい人(援助会員)が助け合う制度です。市内では約170人の援助会員が活動しています。仕事や育児の合間を活用して、子育てのサポートができる援助会員を募集しています。地域で助け合い、子どもたちの成長を支えませんか。

対市内在住・在勤・在学中で、3カ月児～小学生のお子さんがある方

対市内在住で、育児や保育に理解と熱意のある20歳以上の方

※利用会員・援助会員の両方に登録することもできます

援助会員になるには

援助会員の登録には講習の受講が必要です。栄養バランスの良い献立や子どもの救急処置、保健師による援助時の注意点などを学びます。

対上図のとおり

他報酬は1時間1,200円から(内訳：利用会員から800円、市から400円)

【講習会】

日①6月11日(木)②8月29日(土)③11月4日(水)④令和9年1月30日(土)

時9時～15時

場えびなこどもセンター

定各回先着15人

申電話でファミサポへ

他託児あり



利用会員になるには

会員登録(無料)が必要です。30分程度の説明があります。予約は電話または直接ファミサポへ。

対上図のとおり

費左表のとおり(別途初回打ち合わせ代400円。送迎などに係る往復の交通費・食事代・おやつ代・おむつ代などの経費)

①兄弟姉妹などの子ども2人以上を同時に預ける

②児童扶養手当証書またはひとり親医療証を所有している

③NEW 両方会員(利用会員に登録している援助会員)が援助活動をした時間相当分に対する利用料金

利用時間帯	基本利用料 /1時間	ひとり親等世帯の 利用料/1時間
(月)～(金) 6時30分～21時	800円	400円
(月)～(金) 21時～6時30分	1,000円	500円
(土)(日)(祝)、年末年始	1,100円	550円

デジタルえびな生きもの大調査 ～デジタルツールで生きもの観察～

図環境政策課 ☎046(235)4912

市内に生息する植物・昆虫・鳥・魚などを探し、写真や音声をスマートフォンアプリ「Naturalist」に記録します。小学生以下のお子さんは保護者と一緒に取り組んでください。

操作方法などの詳細は、市ホームページをご覧ください。

期5月23日(土)～8月31日(月) 対市内在住・在勤・在学の方



案内ページ

小学校で生きもの観察会

アプリの使い方を学び、学校内の生きものを観察します。

日5月23日(土)10時から

場杉久保小学校対市内在住・在勤・在学の方

程度 対5月1日(金)から、

市ホームページで。電話または

直接環境政策課へも可

対スマートフォンまたはタブレット、室内履き他小学生

以下は保護者同伴



昨年の9月～11月に実施した調査では、1940件633種の生きもの観察記録が集まりました。

「えび〜くる」の実証運行期間延長

図福祉政策課 ☎046(235)4820

高齢者などの移動手段として実証運行中のデマンド型交通「えび〜くる」の運行期間を延長します。これに伴い6月1日(月)からは運行内容を一部変更します。道路運送法上の関係から内容を変更する場合があります。詳細は市ホームページをご覧ください。

変更内容

- 運行期間を令和9年3月31日(水)まで延長
- 午前中を増便
- ワゴン車両を導入
- 低所得世帯の高齢者の運賃を1人1乗車300円に減額(要申請)

減額の申請

対介護保険料算定における所得段階の「第1段階～3段階」で、①または②に該当する方 ①75歳以上②65歳～74歳で、要介護または要支援の認定を受けている時【共通】マイナンバーカードなどの本人確認書類・直近の介護保険料決定通知書(介護保険料の所得段階区分がわかる書類)、②は介護保険被保険者証

えび〜くるの運行

対①満65歳以上の方②障害者手帳または



は特定医療費(指定難病)受給者証所持者③母子健康手帳の交付を受けている妊婦④未就学児連れの親、①②は付き添い1人まで同乗可⑤1人1乗車につき500円他現金・交通系IC・クレジットカード利用可

事前に利用登録を

「えび〜くる」の利用には事前登録が必要です。郵送または直接福祉政策課へ。LINE「海老名市」からも登録できます。

費無料

対【共通】マイナンバーカードなどの本人確認書類【要介護・要支援認定者、介護予防・生活支援サービス利用者】介護保険被保険者証②該当者【障害者手帳または特定医療費(指定難病)受給者証】③④該当者【母子健康手帳

「ぬくもり号」「さくら号」の運行を5月30日で終了

無償運行や運転手の高齢化などにより運行の継続に課題を抱えていたため、上今泉地区と柏ヶ谷地区を中心に運行していた「ぬくもり号」と「さくら号」の運行を終了します。

暑さに備えて熱中症対策を

健康推進課 ☎046(235)7880

熱中症は、暑さで体温の調整ができなくなった状態のことです。めまいや吐き気・頭痛・失神などを引き起こし、死に至る可能性もあります。急に気温が高くなるなど、体が暑さに慣れていないと熱中症のリスクが高まるため、早めの対策をおすすめします。



LINE「環境省」

熱中症の3つの要因

- ① **環境** 気温が高い・湿度が高い・風が弱い・急に暑くなった など
- ② **からだ** 高齢者や乳幼児・肥満の方・基礎疾患のある方・体力不足の方・体調の悪い方・汗が出ない状態 など
- ③ **行動** 激しい筋肉運動・慣れない運動・長時間の屋外作業 など

熱中症対策

チェックを入れて対策を確認しましょう。

- ☑ エアコンと扇風機を活用している
- ☑ 室温を測っている
- ☑ 部屋の風通しを良くしている
- ☑ のどが渇く前にこまめに水分・塩分補給をしている(1日あたり1.2ℓが目安)
- ☑ シャワーやタオルで体を冷やしている
- ☑ 暑いときは外出を控えるなど無理をしない
- ☑ 涼しい服装をし、外出時は日傘や帽子を使用している
- ☑ 涼しい場所・施設を利用している
- ☑ 緊急時・困ったときの連絡先を確認している
- ☑ 十分な睡眠をとっている
- ☑ しっかりと食事をとっている

クーリングシエルトターの活用を
クーリングシエルトターは、一時的に暑さをしのぐために開放している施設のことです。

クーリングシエルトターを提供する民間施設も募集中です。詳細は、市ホームページをご覧ください。

熱中症警戒アラート
熱中症特別警戒アラート

熱中症の危険性が極めて高いと予想される日の前日または当日に、国から発表されます。防災行政無線やえびなメールサービスでもお知らせします。



市税の納付は期限内に

納税課 ☎046(235)9395

銀行やコンビニ払いのほかにも、さまざまな納付方法があります。また、市税にはそれぞれ納期限があります。期限内に納付してください。



案内ページ

市税の納付方法

推奨 □座振替

指定の預貯金口座を登録すると、自動引き落としで納付できるため、管理がしやすくおすすめです。「Web □座振替受付サービス」を利用すると、インターネットで預貯金口座の登録ができます。

対象金融機関は、横浜銀行など計14金融機関(三菱UFJ銀行はWeb □座振替受付サービスの対象外です)。

- 銀行
- コンビニ払い
- アプリ「モバイルレジ」
- 納付書に印刷されたコンビニ収納用バーコードをアプリ「モバイルレジ」で読み取ることでの納付ができます。
- サイト「地方税お支払いサイト」
- サイトからクレジットカードで支払いができます。
- 電子マネー
- 「PayPay」「d払い」「au PAY」「楽天ペイ」「FamiPay」「AEON Pay」から支払いができます。
- 地方税統一QRコード(eL・QR)※
- eLマークが印字されている納付書は、納付書裏面に記載の指定金融機関以外でもeL・QRの対応金融機関で納付できます。スマートフォン決済や専用サイトからのキャッシュレス決済もできます。

※：QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

リユースしてごみを減らそう

環境政策課 ☎046(235)4923

5月は連休中に片付けをする人が多く、粗大ごみを中心にごみの排出量が増える傾向にあります。また、粗大ごみの持ち込みも混雑が予想されます。リユースショップやフリーマーケットなどを活用することも選択肢の一つです。使用済みの製品や不要品を再使用することで、必要な人に有効活用されるだけでなく、ごみの排出量削減にもつながります。



粗大ごみを再生した家具を第二高齢者生きがい会館で販売

県の「かながわりユースショップ認証制度」は、リユースショップを検索する時の情報としておすすめです。

えびな市民まつりの花火募金箱を設置

えびな市民まつり実行委員会事務局
市民活動推進課内 ☎046(235)4794

11月15日(日)に海老名運動公園で開催する「えびな市民まつり」の花火募金箱を、市役所と市内公共施設・市内店舗に設置します。募金は祭りの運営や花火に活用します。花火募金箱を設置できる新規店舗も募集中です。詳細は、市ホームページをご覧ください。



案内ページ

「海老名市二十歳の祝典」実行委員を募集

園学び支援課 ☎046(235)8411

来年1月11日(月)(祝)に開催する「海老名市二十歳の祝典」の企画や運営に携わる実行委員を募集します。記念に残るような特別な時間を体験しませんか。友人同士の応募も大歓迎です。



申し込みページ

- ☎平成18年4月2日～19年4月1日生まれの方
- 定10人程度
- ☎月1回程度の会議で式典の企画構成を検討、事前準備、当日の運営など
- ☎市ホームページまたは電話で学び支援課へ。6月1日(月)締め切り



- ☎5月6日(水)振 11時～12時(雨天は5月17日(日))
- ☎海老名運動公園内えびなポニー広場
- ☎無料



ココアの誕生日会

園文化スポーツ課 ☎046(235)4927

市内で生まれたポニーのココアが5月6日で5歳になります。一緒にお祝いしましょう。新しい馬車のお披露目もあります。直接会場へ。

家族の健康を考えるセミナー 「みんなで、熱中症・夏バテ対策！」

健康推進課
☎046(235)7880

暑い季節を迎える前に、熱中症の予防法を学びます。
☎6月8日(月)10時～11時30分 **場** 市役所会議室 **対** 市内在住・在勤の方 **定** 30人 **費** 無料 **申** 5月11日(月)から、電話または直接健康推進課へ。6月1日(月)締め切り



普通救命講習ⅠⅡⅢ

警防課 ☎046(231)0932

◆普通救命講習Ⅰ
成人に対する心肺蘇生とAED(自動体外式除細動器)の使い方を学びます。
☎6月18日(木)・28日(日) **時** 9時～12時

◆普通救命講習Ⅱ
普通救命講習Ⅰのほか、筆記試験・実技試験があります。
☎6月20日(土)9時～13時

◆普通救命講習Ⅲ
乳児・小児に対する心肺蘇生とAEDの使い方を学びます。
☎6月11日(木)9時～12時

※共通事項
場 消防署本署 **対** 市内在住・在勤・在学の中学生以上
定 先着20人 **費** 無料
申 5月5日(火) 9時から、市ホームページで



親子で学ぶはじめての統計グラフ講座「かずをみせる」

IT推進課 ☎046(235)4698

工作感覚で統計グラフを作ります。保護者にはお子さんをサポートすることをお伝えします。内容は小学校3年生程度、各回同じプログラムです。
☎7月4日(土)・5日(日) **時** ①10時～11時30分 ②13時～14時30分 **場** 市役所会議室 **対** 市内在住・在学の原則小学校3年生以下と保護者 **定** 各回15組 **費** 無料 **申** 5月1日(金)から、市ホームページで。20日(水)締め切り **他** 初めての方優先。応募多数の場合は抽選



男の料理教室

健康推進課
☎046(235)7880

簡単なレシピの紹介と調理実習をします。
☎6月4日(木)9時45分～12時 **場** えびな市民活動センタービナレッジ **対** 市内在住・在勤の方 **定** 17人 **費** 300円(食材費) **申** 5月8日(金)から、電話または直接健康推進課へ。25日(月)締め切り **他** 応募多数の場合は抽選。駐車場の利用は有料です



かんたん料理教室

健康推進課
☎046(235)7880

料理を始めたい初心者や、時短レシピを知りたい人向けの講話と調理実習です。
☎5月21日(木)10時～12時30分 **場** 上今泉コミセン **対** 市内在住・在勤の方 **定** 13人 **費** 300円(食材費) **申** 5月1日(金)から、市ホームページで。電話または直接健康推進課へも可。13日(水)締め切り **他** 応募多数の場合は抽選



高齢者生きがい教室 「みんなの歌・合唱教室」(全6回)

地域包括ケア推進課
☎046(235)4951

思い出の歌、懐かしい歌を合唱します。
☎5月18日～6月29日の毎週(月)(6月15日除く) **時** 9時45分～11時45分 **場** 文化会館・120サロン **対** 市内在住の60歳以上で、全6回参加できる方 **定** 先着60人 **講** 川田葉子氏(音楽講師) **費** 無料 **申** 5月2日(土)から、電話・ファクスまたはメールで海老名市シルバー人材センター(☎046・237・3001) ☎046・238・0071 **E** ebina@sjc.ne.jp)へ。ファクス・メールの場合は教室名・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を記載



文化財ガイド～海老名市内の近世鉄道と遺跡をめぐる～「第1回【河原口～社家】近代の相模鉄道と周辺寺社をたどる」

教育総務課
☎046(235)4925

河原口から社家まで、近代の相模鉄道をたどります。4kmのコースです。
☎5月23日(土)9時～12時(小雨決行、荒天時は24日(日)) **定** 先着40人 **内** 【コース】厚木駅(集合)→旧中新田駅→蚕神の碑→法蘭寺→社家宇治山遺跡→社家駅(解散) **費** 無料 **申** 市教育委員会・NPO法人海老名ガイド協会 **申** 5月7日(木)から、電話または直接教育総務課へ **他** 小学生以下は保護者同伴



外出支援担い手養成講座(全2回)

福祉政策課 ☎046(235)4820

高齢者などの外出支援に必要な知識や介助・運転スキルなどを、講義と実習で学びます。修了者には認定講習修了証を交付します。
☎7月3日(金)・5日(日) **時** 10時～16時30分 **場** 市役所会議室 **対** 市内在住で全2回参加できる方 **定** 先着36人 **認** 認定NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク役員など **費** 無料 **申** 5月18日(月)から、電話で福祉政策課へ

募集

第1回海老名市民講座まなBINA 「『古事記』の神話を読む2」(全3回)

学び支援課 ☎046(235)8411

古事記の代表的な神話を楽しく学びます。
日 ①6月4日(木)「カグツチの誕生と黄泉の国」②6月11日(木)「禊祓と三貴子の誕生」③6月18日(木)「スサノヲとアマテラス」 **時** ①14時～15時30分 ②③10時～11時30分 **場** 文化会館 **対** 市内在住・在勤・在学で全3回参加できる方 **定** 先着60人 **講** 青柳まや氏(二松学舎大学・日本体育大学講師) **費** 無料 **申** 5月7日(木)から、電話で学び支援課へ **他** 駐車場の利用は有料です

環境展の出展団体

環境政策課 ☎046(235)4912

6月の環境月間に合わせて行う環境展の出展団体を募集します。地球に優しい活動や環境に配慮した製品の展示ができます。
期 6月2日(火)～18日(木)(閉庁日除く)。初日は13時から、最終日は12時まで) **場** 市役所エントランスホール **申** 出展申込書を郵送または直接環境政策課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。5月19日(火)締め切り(必着)

海老名むかしばなしを販売中

市役所地下売店で、「海老名むかしばなし」第二集～九集を各300円で販売しています。昭和53年～平成14年の広報えびなに掲載した伝説・実話など約450話を9冊に再編集したものです。
【営業時間】9時～14時(土)(日)(祝)(除く)



軽自動車税納税証明書(継続検査用)の発送を廃止

市民税課 ☎046(235)8593

今年度の軽自動車税納税通知書を5月上旬に発送します。口座振替や電子納付した人への納税証明書は、軽自動車検査協会が納税情報を軽JNKS(軽自動車税納付確認システム)で確認できるようになり、納税証明書の提出が不要になったため、今年度から市からの発送を廃止します。詳細は、市ホームページをご覧ください。
対 三輪以上の軽自動車・二輪の小型自動車 **他** 次の①～④の場合は、紙の納税証明書が必要となることがあります。①納付から間がなく、軽JNKSに納付情報が登録されていない②中古車の購入直後③引っ越しなどにより定置場が変わった④対象車両に過去の未納がある

スズメバチ類の巣の除去処理費を助成

環境政策課 ☎046(235)4912

市に登録している業者にスズメバチ類の巣の除去を依頼した場合、費用の一部を助成します。上限額は1万1,000円です。
対 市内在住または市内の土地・家屋所有者、マンション管理組合の代表者 **申** 除去処理後、登録業者から渡される申請書などを直接環境政策課へ

城山ダム洪水対応演習

城山ダム管理事務所
☎042(782)2831

5月12日(火)と13日(水)に、ダム放流による事故防止のための洪水対応演習を行います。当日は、市内の警報所からスピーカー放送やサイレンなどが流れます。演習に伴う放流は行いません。大雨の時は演習を中止し、実際に放流する場合があります。

今号の「えびなタイムマシン」はお休みします。



お知らせ

温故館を休館

海老名市温故館 ☎046(233)4028
5月11日(月)・12日(火)は定期清掃のため休館します。

5月は自転車マナーアップ強化月間 「自転車も のれば車の なかまいり」

地域づくり課 ☎046(235)4789

今年度から自転車の交通ルール違反に青切符が適用されています。交通事故を防止するため、こまめに自転車の点検をするほか、ヘルメットを着用し、交通ルールとマナーを守りましょう。「自転車損害賠償責任保険」などへの加入も必要です。

農地パトロール

農業委員会事務局
☎046(235)4907

農地を守るために市内全農地の巡回パトロールを行っています。農業委員などが調査のために農地に立ち入る場合もあります。耕作放棄地は近隣へ悪影響を及ぼす可能性があるため、所有者は除草や病害虫の駆除など、適正な管理をお願いします。

令和8年度市・県民税納税通知書などを送付

市民税課 ☎046(235)8594

今年度の市・県民税納税通知書を6月上旬に発送します。給与特別徴収の税額決定通知書は、5月中旬に勤務先へ発送します。

エックス
海老名市【公式】
@ebina_city_pr

市政情報、イベント情報、災害情報などを発信しています。



5月は赤十字運動月間 募金とパネル展

☎ 福祉政策課 ☎046(235)4820

赤十字運動月間に合わせ、募金の呼びかけやボランティア団体の活動紹介をします。



◆募金 自然災害などで被災した人の援護・医療活動など、日本赤十字社の社会福祉事業に活用します。

☎ 各自治会・福祉政策課

◆赤十字奉仕団パネル展 海老名市赤十字奉仕団のボランティア活動をパネルで紹介します。

☎ 5月25日(月)～29日(金) (初日は10時から、最終日は12時まで) ☎ 市役所エントランスホール

見て、歩いて、聞いてみよう！ KISTEC施設公開デー2026

☎ 県立産業技術総合研究所 ☎046(236)1500

技術支援機関であるKISTECの支援内容の紹介と、90以上の試験機器や事例、実験室を公開します。来場登録制で一部予約制のイベントがあります。見学は自由です ☎ 5月22日(金)10時30分～16時30分 ☎ 県立産業技術総合研究所(下今泉705-1) ☎ 県内の一般企業・関連機関と県民 ☎ 無料 案内ページ

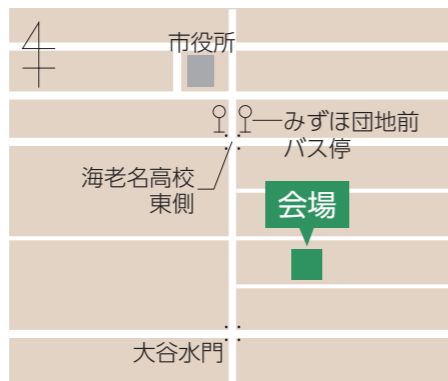


トマトのもぎ取り

☎ 農政課 ☎046(235)4844

収穫したトマトは廉価で販売します。汚れてもよい服装で、直接会場へ。トマトがなくなり次第終了です。

☎ 5月17日(日)9時から(小雨決行) ☎ 大谷300番地のトマト温室 ☎ 剪定ばさみ ☎ 海老名駅東口から徒歩20分、相鉄バス・神奈中バス「みずほ団地前」下車徒歩3分。駐車場はありません。JAさがみ海老名グリーンセンターの駐車場と駐輪場も利用できません



催し

消費者月間パネル展

☎ 市民相談課 ☎046(235)4567

5月の消費者月間に合わせ、「見える情報 見えない仕組み～AI時代の消費者力を高めるために～」をテーマにパネル展を行います。自身の消費行動を振り返り、考え、話し合う機会を作りましょう。消費トラブルに関する相談は消費生活センター(☎046・292・1000)へ ☎ 5月1日(金)～15日(金)(閉庁日除く。最終日は15時まで) ☎ 市役所エントランスホール

民生委員・児童委員パネル展

☎ 福祉政策課 ☎046(235)4820

地域の身近な存在である民生委員の活動をパネルで紹介します。☎ 5月11日(月)～15日(金) (初日は10時から、最終日は15時まで) ☎ 市役所エントランスホール

相模国分寺跡あそびのひろば

☎ 教育総務課 ☎046(235)4925

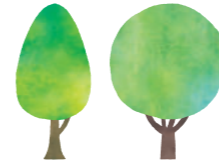
トランポリンやバランスボールで遊べます。昔ながらの遊具の貸し出しや海老名産野菜の販売もあります。直接会場へ。☎ 5月17日(日)10時～13時(雨天中止) ☎ 史跡相模国分寺跡(国分南1-19) ☎ 1歳児～小学生 ☎ 無料 ☎ 小学校2年生以下は保護者同伴。駐車場はありません

生産緑地地区 指定調査の申し込みを受け付け

☎ 都市計画課 ☎046(235)9391

生産緑地地区制度は、市街化区域内の農地などを保全するための制度です。指定されると、税制面で優遇がある一方、土地利用の制限があります。

☎ 申込用紙を直接都市計画課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。5月29日(金)締め切り



ワーク・ライフ・バランス講座 ～「ひとりで頑張らなきゃ」を卒業！働く私の「応援チーム」をつくろう～

☎ 市民相談課 ☎046(235)4568

仕事の継続と家事の効率化を目指し、両立するための課題の整理や、周囲の支援を得るためのコミュニケーション力を学びます。

☎ 6月20日(土)10時～12時 ☎ 市役所会議室 ☎ 先着30人 ☎ 佐藤美礼氏(キャリアコンサルティング技能士) ☎ 無料 ☎ 5月2日(土)から市ホームページで。7日(木)から電話または直接市民相談課へも可 ☎ 2歳～就学前の託児の申し込みは、5月15日(金)締め切り



案内ページ

海老名市スポーツ協会大会 「水泳の部」

☎ 文化スポーツ課 ☎046(235)4927

詳細は、海老名市水泳協会ホームページをご覧ください。

☎ 6月14日(日)10時から ☎ 海老名運動公園屋内プール ☎ 市内在住・在勤・在学の方、市内スポーツクラブ在籍の方 ☎ 【個人種目】1人1,000円【リレー】1種目1,000円 ☎ 往復はがきの返信用表面に住所・氏名を、往信用裏面に住所・氏名・ふりがな・性別・年齢・電話番号・学校名・学年・種目(リレーはチーム名)・エントリータイムを記入し、〒243-0418大谷南2-24-38海老名市水泳協会加藤へ。メール(☎ebinasui01@yahoo.co.jp)も可。5月16日(土)締め切り(必着) ☎ リレーを除き1人2種目まで。リレーは代表者が申し込みを。駐車場の利用は有料です



案内ページ

ご寄付ありがとうございます (敬称略)

◆子どもの育成と教育の充実に関する事業へ

・コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)バンディング神奈川中央支店

184万6,636円

募集

地場産野菜を使った食育講座 「自宅で野菜苗を育てよう」

☎ 健康推進課 ☎046(235)7880

☎ 5月26日(火)14時30分～15時30分 ☎ 場 JAさがみ海老名グリーンセンター(大谷246) ☎ 市内在住・在勤の方 ☎ 定20人 ☎ 無料 ☎ 5月7日(休)から、電話または直接健康推進課へ。19日(火)締め切り ☎ 応募多数の場合は抽選



にぎわい振興審議会委員

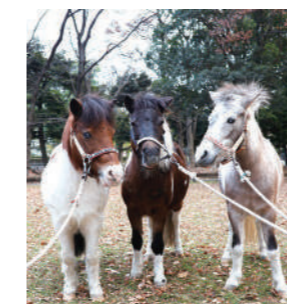
☎ 商工課 ☎046(235)8439

市のにぎわい振興について、調査や審議をします。任期は2年間です。☎ 7月1日～令和10年6月30日 ☎ 市内在住の18歳以上(令和8年7月1日時点)で条件を満たす方 ☎ 3人 ☎ 5月15日(金)から、応募用紙と800字程度の小論文(テーマ「海老名市のにぎわい、についての課題と提案」)、市税納税確認の同意書を、郵送または直接商工課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。29日(金)締め切り(消印有効) ☎ 報酬は日額1万円

海老名の〇〇 vol.5

11月1日に市制施行55周年を迎えます。11月1日号までの全11回、海老名を象徴する「〇〇」を紹介します。

海老名の動物 「ポニー」



海老名運動公園の馬房には3頭のポニーが暮らしています。

平成21(2009)年生まれの「チョコ・エビー」と「ミルク・ビーナ」は、平成23(2011)年4月に北海道登別市から友情の証しとして譲り受け海老名にやってきました。令和3(2021)年に、チョコ・エビーの子、ココアが誕生。ことし5月6日で5歳の誕生日を迎えます。

ポニーたちは市の職員として、えびなポニー広場での引き馬や馬車、イベント

への出張、保育園・小学校などへ出向いています。市民に笑顔と癒やしを届けるために、皆さんとふれあいながら日々のお勤めをしています。

みんなのポニー

市制施行40周年を記念した楽曲です。チョコ・エビーとミルク・ビーナのお祝いソングとして披露され、有馬中学校吹奏楽部とえびな少年少女合唱団がレコーディングに参加し、平成23年に完成しました。



市の花

2つ目の候補を募集



環境政策課 ☎046 (235) 4912



昭和47(1972)年に市の花「さつき」を制定して以降、まちの様子も様変わりしました。「都市」と「自然」が調和するまちづくりが求められることから、改めて市民の皆さんに自然にふれてもらう一歩として2つ目の市の花を募集します。

市民投票により選定した花は、11月の市制施行55周年記念式典で発表します。



案内ページ

【対象】市内在住・在勤・在学の方

【応募方法】5月1日(金)から市ホームページで。応募用紙を直接コミセンなどの公共施設または環境政策課へ。郵送も可。用紙は公共施設または同課で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。20日(水)締め切り(消印有効)

世帯数と人口

〈令和8年4月1日現在〉

世帯数

64,650世帯
(63,613世帯)

人口

142,108人
(141,488人)

男 71,185人
(70,975人)

女 70,923人
(70,513人)

※()内は前年同月
(令和7年4月)の値

数値は、令和7年国勢調査確定人口が総務省から公表された後にさかのぼって変更されます。

今月の納税・納付

〈納期限6月1日(月)〉

- 固定資産・都市計画税 [1期]
- 軽自動車税 [全期]
- 市営住宅使用料 [5月]
- 保育所保育料 [5月]
- 小・中学校給食費 [1期]

納付は口座振替が便利です。

今月の様子

えびな

生き物がたくさんいるえびなが好きです。

海老名小学校 やまなかあきと 山中聡斗さん(10歳)



編集雑記

ラジオ体操の撮影を通じて感じたのは、地域で生まれる温かな関係。私も気が付けば輪の中で笑顔になっていました。忙しい日常にあるちょっとしたあいさつや声かけが、つながりの大切なきっかけになるのだと感じました。私に顔の見える関係、という安心感を与えてくれた方々のように、今度は私が地域を支える一助になっていきたいと思います。(木)